

小平市教育委員会議事録  
——5月臨時会——

令和2年5月15日(金)

開 催 日 時 令和2年5月15日（金） 午前10時00分～午前10時33分  
開 催 場 所 庁議室  
出 席 委 員 古川正之 教育長  
森井良子 教育長職務代理者  
三町章 委員  
山口有紀子 委員  
丸山憲子 委員  
説明のための出席者 川上吉晴 教育部長  
国富尊 教育指導担当部長兼指導課長  
安部幸一郎 地域学習担当部長  
飯島健一 学務課長  
中村和哉 教育施策推進担当課長  
書 記 山本真由美 教育総務課長補佐、塚本真也 教育総務課主任  
傍 聴 者 なし

午前10時00分 開会

（開会宣言）

○古川教育長

ただいまから教育委員会5月臨時会を開会いたします。

（署名委員）

○古川教育長

はじめに、議事録署名委員の指名を行います。

本日の議事録署名委員は、山口委員、及び私、古川でございます。

（事務局報告事項）

○古川教育長

それでは、本日の議題に入ります。

議案の審議を行います。

議案第5号、令和2年度教育予算の補正の申出について、提案理由の説明をお願いいたします。

○川上教育部長

議案第5号、令和2年度教育予算の補正の申出についてを説明いたします。

本案は、市議会5月臨時会提出議案の原案として、教育委員会が所管する教育予算に係る補正を市長に申し出るものでございます。

補正の内容でございますが、歳入につきましては、教育費国庫補助金で4億2,158万3,000円の増、教育費都補助金で1,900万円の増、雑入で4,598万円の増でございます。歳出につきましては、教育総務費で1,950万円の増、小学校費で5億222万6,000円の増、中学校費で2億94万1,000円の増、保健体育費で5,649万4,000円の増、合計して教育委員会が所管する教育費で7億7,916万1,000円を増額いたします。

歳入及び歳出の合計、増額理由でございますが、新型コロナウイルス感染症対策としての家庭学習通信環境整備支援事業の実施、GIGAスクール構想実施及び市立学校の臨時休校に伴う給食事業者への補償等を行うことによるものでございます。

### ○古川教育長

質疑に移ります。

### ○三町委員

理解を深める意味で説明してください。歳出の中身が具体的にどのようなものか順次言っていたらと思います。

### ○国富教育指導担当部長

それでは、歳出の項目からご説明を申し上げます。

まず、歳出の資料の中で、10款1項2目、事業として家庭学習通信環境整備支援事業がございましたが、これに関しましては、事業内容として家庭での学習において、パソコンの端末ですとか、それから通信のルーター等を使っての学習を支援できるように、東京都からの補助事業がございました。これに基づきまして、小平市としましても端末の貸出し、それから、通信用のルーターの貸出しを行える環境整備を整えるものでございます。具体的な数としましては、現在、小学校にタブレット端末が1校あたり20台、19校分ございますので、380台分の端末の貸出し及びルーターの貸出しができる事業となっております。

続きまして、小学校費における小学校施設維持管理事業のGIGAスクール構想実施による増でございますが、こちらに関しましては、一人あたり1台の端末の配備というGIGAスクール構想に基づきまして、小学校においては1万台分のパソコンの配備の費用として算出しております。算出の内容としましては、文科省のパッケージになっております4万5,000円分の端末費に加えまして、様々な整備ですとか、壊れたときの補償内容に係る費用を想定しまして、5,000円加えて、トータルで1台あたり5万円の費用算出をしての金額になっております。

中学校費についてですが、中学校施設維持事業のGIGAスクールにおいても内容は同じで、台数は4,000台の算出でございます。1台あたりの費用としても同じように4万5,000円の端末に加えて、保守等においての5,000円を見込んでいるところでございます。

### ○飯島学務課長

小学校費、学校保健体育費の小学校保健事業と、中学校費、学校保健体育費の中学校保健事業については、小学校と中学校で、内容としては同じでございます。これは学校を再開した後に、教室や廊下の消毒をするための消毒液やマスクなどを購入する費用になっております。学校給食費でございますが、こちらも小学校と中学校がございます。3月2日から学校が休業になりまして給食の提供もしておりませんが、発注済みであった食材をキャンセルした分は、補償としてお支払いをすることにいたしましたので、その分の補償費となっております。4月以降の分につきましては、まだ金額が精査できていないので、今回の補正予算では3月分の給食食材に関する補償費でございます。

### ○三町委員

基本的に国、都の補助の予算ということで、すぐに組んでいただいて、できるだけ早めにやろうという姿勢、本当にありがたいと思っています。ぜひ進めてください。

GIGAスクール構想実施ということで、1人1台分ということでしたが、それが実際に稼働できるような環境になっているかどうか。大学でさえサーバーがパンクしていて授業がうまくいかないで調整している時期です。小平市の場合、こういうものが活用できるための環境をどのように考えているのかを教えてください。

### ○国富教育指導担当部長

現在のサーバー環境で双方向における動画配信というのは、現状では困難というよりはまず無理だと捉えています。たくさん容量をとってしまいますので、児童・生徒が多いところだと、1週間ないし2週間程度サーバーが止まってしまうという状況も出ております。一方で、双方向ではないのですけれども、配信型で、教科書会社等も資料を用いまして、子どもたちにしっかりガイダンスをした上でオンライン学習材を用いた活動というのはできると思いますので、そういったところをまず想定しております。今後のサーバー等の配備については、検討していくところで今進めております。

### ○三町委員

ありがとうございました。

ある程度のケアのできるような環境がないと、教育ではないと思います。ですから、現状では無理なものそれはしょうがないですけれども、どの段階でどの程度のお金がかかって、どこまでできるのかという、そういう点は、本当にこれも早めに出していただいて、現実化させてもらえたらありがたいです。今朝もテレビで秋以降に第二波が来るようなことも言われていますから、そのときに今回と同じではいけないと思います。ぜひ、しっかり進めていただけたらということと、もう一つ、今、そういう話が出てくると、教科書会社が

そういった資料提供できる能力があるというのは、必要になってくるわけで、ここで話題にするのかどうか分かりませんが、今後の教科書採択については、場合によっては自学ができるようなシステムを持っている会社を選んでいく。教科書そのものでない部分も見なければいけないということを個人的に感じました。予算については、大変ありがたいので進めていただけたらと思います。

#### ○森井教育長職務代理者

家庭学習通信環境整備支援事業について、今あるものを使って、ご自宅で通信教育の環境を整えて、貸出しをしていただけるということに関してもスピード感を持って対応していただいていることは、ありがたいと思いますが、前回の臨時会で報告のあった、パソコン環境の調査の集計が出ていないとは思いますが、早めに調べている学校の回答などから、タブレット端末、計380台でとりあえずは足りるという見込みで進めてくださっているのでしょうか。

#### ○国富教育指導担当部長

380台で足りない可能性はあると考えています。今回のこの対応においては、できるだけ早期に行っていくことを考えますと、契約をして、新しいものが入ってくるのは何か月もかかってしまいますので、今ある小学校の端末380台をまず可能な限り、すぐに渡せるようにしようというのが一番の趣旨です。それから、足りない場合に、これは他市とも情報交換していきましても、中学校3年生、あるいは中学校2年生といった受験に関わる子たちにまず優先的に配備できるよう計画しております。また、その後の対応については、東京都も端末の貸出しのさらなる拡充などについて計画をされているようですので、こういったことが示されましたら、調査した結果に基づきまして、子どもたちに行き渡るように対応してまいりたいと考えております。

#### ○森井教育長職務代理者

前回の臨時会の後、周りの保護者の方にお話を聞く機会がありました。パソコンの環境が整っていないくて、学校やいろいろなところからオンラインに関して情報を頂いているけれども、自分のところではできないので、焦っている。ほかの同じ学年の子たちがこれを見て勉強しているかと思うと、スタートが違ってしまって、今、危機感を持っているというようなご意見もいただいています。小学校1年生、中学校の1年生、3年生というところを早めに対応するようなお話もありますけれども、そういう方たちに学習の遅れを感じないような対応にしていきたいと思えますし、学校それぞれのホームページを見せていただいて、様々な工夫をしながら、学習が進められるような環境を整えてくださっているという感想を持ちましたけれども、さらに手厚く、こぼれないようにというのは難しいかもしれませんが、これだけ長引いてくると、本当にお子さん保護者の方も不安が募るばかりなのではないかと思えますので、市のやっていることも含めて学校それぞれがもう少し発信していただけるような体制をとっていただけるようにご指導していただきたいと思えます。

## ○山口委員

G I G Aスクール構想や新型コロナウイルス対策で国や都からの予算がついていることについては、たくさん必要な時期ですので、あればあるだけいいと思っておりますが、このG I G Aスクール構想と新型コロナウイルス対策と分けて考えなければいけないと感じているところがあります。新型コロナウイルス対策で完全に学校の教育がストップしております。今後、教員の方が授業や学習サポートをする際に、ご自宅などから生徒たちとコンタクトをとることを想定されているのかどうか。今、子どもたちの自宅に通信の環境や端末があるかどうかというアンケートはされていると思うのですが、教員の方はそういう環境がそろっている状態なのでしょうか。現状、学校の通信設備では、配信型の授業は難しいとおっしゃっておられたので、ここが整備されるまでに大分時間がかかるという受け止めをしました。しかし、学校の設備が整うまで授業が止まっているということはあり得ないと思うので、今後、教員が自宅からご自身のスマホやPCを使って展開していくという方向にいくと私は捉えています。そういう視点で見ると、ここの予算づけには教員側のフォローというのは全く何も入っていない。生徒にとりあえずタブレットを渡すというところしかなくて、それで現状何ができるのかというところに疑問を持っています。今後、授業や学習のサポートをオンラインで展開していく上で、教員側も学校にも設備が整っていない状態で今後何かやっていくことが可能なのかどうか。教員に自宅から子どもたちにアクセスするようなことを許していくのかどうか。予算とは離れてしまうかと思うのですけれども、聞かせてください。

## ○古川教育長

オンライン学習ができるような体制をもっと早く進めてほしいという意図でしょうか。

先ほどの説明では、差し当たって配信されている動画とかそういうのを子どもたちが見られるように1万4,000台を要するに児童・生徒数分をまず入れる。その時点ではまだ、オンライン学習をできるだけ容量がないということでした。環境整備を早急に進めてほしいということでしょうか。

## ○山口委員

意図はそのとおりです。早急に進めたほうがいいと考えています。今回のこの補正予算ではタブレットをまず配付するというところだけになっているので、教育が完全に止まっている中でタブレットだけをたくさん用意するということが果たして有効なのかどうか疑問を感じたので、質問させていただきました。

## ○国富教育指導担当部長

私も知己の大学教員の方がいるのですけれども、大学教育においても同じような問題が起こっておりまして、大学のサーバーを利用した双方向授業については、やはり困難で、私費で契約をしているようです。では、それと同じようなことを学校の教員に求められるかといいますと、現

状として求められません。11日の文科省のオンラインの説明会の中で、できることから、できる人からということがありますので、今、小平市で整えられる環境においては、双方向は今できないのですが、一方向での配信をすることとともに、それをどう使ったらいいかということについて、ガイダンスを行った上で活用していく仕組みを作っていくことが、子どもたちに対してできる大きなところだと思っています。教員側のネットワーク整備やタブレット等の配備に関しては、小平市の課題として、対応を検討していくことが求められているように考えています。

### ○飯島学務課長

今回の補正予算との関係をお話させていただきますと、GIGAスクール構想は、タブレットだけではなくて、ネットワークの構築も必要になってまいります。これも先ほどあったように、動画の双方向の配信は、ネットワークが弱くできないため再構築する必要があります。今年度末までにタブレットの納品や、ネットワークの構築などを考えたときに、タブレットの配備は全国でも一斉に調達が始まります。タブレットについては、早期に契約をして、なるべく数量を確保することが重要になってまいりますので、今回の補正予算に計上させていただきました。

どのようなネットワークを構築するかということは、現在、検討を始めたところでございます。ネットワークの構築費用については、次の補正予算などに計上させていただいて、タブレットの配備とネットワークをセットで年度末までに構築していくことを想定しております。その中で、教員が自宅から授業を行うところまでできるかわかりませんが、そのデータの保存は現在のセンターサーバーからクラウドにすればできるのか、そういったことはこれから検討をしていきたいと考えております。

### ○古川教育長

段階を追って進めようとしています。

### ○山口委員

現状、できるところからとりあえずの予算ということで、理解をしました。ありがとうございます。

お話にありましたようにタブレットも今いつ手に入るのか分からない状況で、森井委員からお話がありましたが、子どもたちや家庭は今学習が止まっていることについて、ものすごく焦り、戸惑いを感じている状況があります。先ほど、国富部長からもありましたが、文科省の情報環境整備に関する説明会の中でも、予算がなくてもできるところからというお話がありましたので、予算案は立てて、準備をしていただくのはもちろんですけれども、予算がない、物が無い状態の中で何をどう進めるか。予算がなくても今すぐできるようなことを同時にご提案していただければと思います。

### ○丸山委員

補正予算を組んでいただいて本当にありがとうございます。移動教室等が中止になるかどうかというのは、まだはっきりはしていないのでしょうか。施設のキャンセル費などの予算等も考えないといけないのではないかと疑問に思いました。

#### ○飯島学務課長

今回の補正予算には計上しておりませんが、移動教室や修学旅行については、時期をずらすのか、もしくは中止にするのかというところは今検討を進めております。その上でもし時期をずらす場合の手数料、中止する場合のキャンセル料については、公費での負担を検討しております。平成21年度に新型インフルエンザが流行ったときは、二つほど中学校の修学旅行の時期を変更し、手数料について公費負担をしておりましたので、それと同じような取扱いを検討し、キャンセル料まで保護者負担に上乗せするようなことはしないようにしてまいりたいと調整を進めております。

#### ○古川教育長

その他に質疑等はございませんか。

#### ○森井教育長職務代理者

小学校と中学校の給食運営事業で、3月分までの発注済み食材のキャンセルの補償ということで今回補正にあげていただいていますけれども、給食の材料を納入してくださる業者の方にしてみれば、給食がないということは大打撃だと思います。このように補償して差し上げられるのは本当によかったと思います。今事業がうまくいかなかったり、倒産したりというところがあるかもしれない中で、小平市の納入業者の方については、このような補償があることで、給食再開したときに、同じようにお願いすることができるような状態にあるのかというところが心配ですが、いかがでしょうか。

#### ○飯島学務課長

結論から言うと、問題なくやっていたるように、連絡をしております。業者の方、農家の方には個別に連絡をしてお声掛けをさせていただいています。特に農家の方については、実際に野菜が育ってきており、せっかく子どもたちのために作った野菜を捨てざる得ないということで、モチベーションがすごく下がってしまう。そうならないように金額面も含めて栄養士の方から連絡をさせていただいて、再開のときはぜひお願いしますと、お声掛けをし、関係性を保ちながら今フォローしている状況でございます。

#### ○森井教育長職務代理者

私も市内を歩いていて、育てた野菜が収穫後、山積みになっているような状態を見かけたりすると、本当に残念な気持ちになります。それを一般の消費者の方たちが買っていただくなど、うま



くフォローできればいいと思います。小平市の給食は、本当においしくて栄養価の高いものをいつも出していただいています。ぜひ、子どもたちの健康のためにも再開した折には、同じように納入していただけるようくれぐれもお伝えいただきたいと思います。よろしくお願いします。

**○古川教育長**

ほかに質疑はございますでしょうか。

それでは質疑を集結し、討論に入ります。

－討論省略の声あり－

**○古川教育長**

それでは、討論を省略し、採決を行います。

議案第5号、令和2年度教育予算の補正の申出について、本案を原案のとおり決することにご異議ございませんか。

－異議なしの声あり－

**○古川教育長**

ご異議なしと認め、本案は可決と決定いたしました。

それでは、以上で事務局報告事項を終了いたします。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

これをもって教育委員会5月臨時会を閉会いたします。

**午前10時33分 閉会**